

きほんデータ

いいつけ

りくせんのかた すなはま なが しようとくたいしそう
むかし 陸前高田の砂浜に流れ着いていたこの聖徳太子像を見つけた人が、
ぞう も かえ よる ゆめ しようとくたいしそう
家に像を持ち帰ったんだ。ある日の夜、その家のあるじの夢に聖徳太子像が
しようとくじ はな
あらわれ、「正徳寺」というところに行きたいと話したというよ。
しようとくたいしそう てら
あるじはそのとおりに聖徳太子像をこのお寺に
ほうのう い つた のこ
奉納したという言い伝えが残っているよ。
ゆめ しようとくたいしそう はな
夢に聖徳太子像が出てきて話しかけられるなんて、とても驚いただろうね。

○髪型

みずら なが かみ みみ よこ たば かみがた
美豆良という、長い髪を耳の横で束ねた髪型をしているよ。
しようとくたいし きぞく だんせい かみがた
聖徳太子が生きていたころの貴族の男性の髪型だよ。
ぞう いちぶ たば た
この像は一部を束ねずに垂らしているね。



○お顔
き なが
切れ長の目で、シャープな
かおだ
顔立ちをしているね。
よこ
横から見ると、すこし
うつむいているように見えるね。

○衣装

ぼう み いしよう けさ ふく き
お坊さんが身にまとう衣装である、袈裟という服を着ているよ。
ぞう み けさ つ
この像が身にまとう袈裟は継ぎはぎになっているね。
けさ
袈裟の下には、赤い裙(まきスカート状の衣)を着ているよ。

☆聖徳太子と親鸞(しんらん)



しようとくじ しゅうは しんしゅうおおたには かまくらじだい
正徳寺の宗派である真宗大谷派は、鎌倉時代に
しんらん ぼう ひら じょうどしんしゅう
“親鸞”というお坊さんが開いた浄土真宗という
しゅうは いちぶ しんらん しようとくたいし にほん しゃかさま
宗派の一部だよ。親鸞は聖徳太子が日本のお釈迦様であると
しんこう わさん うた
信仰していて、和讃という歌にもよんでいるんだ。
しようとくたいし しんこう しんしゅう
聖徳太子を信仰しているのは真宗だけではなくて、
ほか しゅうは てら しようとくたいし まつ
他の宗派のお寺で聖徳太子像が祭られていることが多いよ。



しようとくじ しようとくたいしそう
正徳寺 聖徳太子像

○3Dデータってなんだ?

ぶつぞう こうげいひん ぶんかざい けいそく
仏像や工芸品などの文化財を3Dスキャナーで計測して、パソコンなどのデジタル
きろく しゃしん へいめん きろく
データとして記録したもののことです。写真のように平面で記録するのではなく、
おくゆ りりたい きろく せんぼうい じょう かんさつ かのう
奥行きのある立体で記録するので、全方位からデータ上で観察が可能になります。
またデータなので、コピーしたり加工したりということも簡単にできるようになります。

○どうして3Dデータで記録するの?

①文化財に触らずに調査ができる

きろく ぶんかざい さわ ちょうさ
データとして記録することで、文化財そのものを傷つけたり動かしたりせずに
しゅうり ちょうさ かがく あら はつけん つぎつき
修理や調査ができるということ。科学の力によって新たな発見が次々と生まれています。

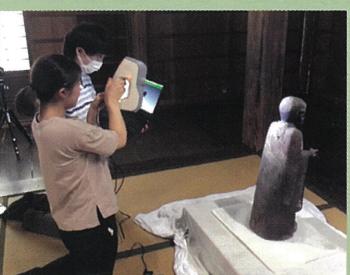
②未来のために記録ができる

みらい きろく ぶんかざい うご
私たちが目にする文化財はただ1点しかありません。文化財をデジタルデータとして
きろく とうなん かさい きけんせい じしん しじんさいがい そな
記録することで、盗難や火災の危険性や地震などの自然災害に備えることができます。
そして、デジタルデータなので基本的に劣化せず、後世まで記録を保つことができます。
きろく わたし じんるい かち ぶんかざい こうせい つな
この記録は、私たち人類にとって価値のある文化財を後世まで繋げていくための
ほうほう 方法の1つなのです。

○3Dデータの作り方



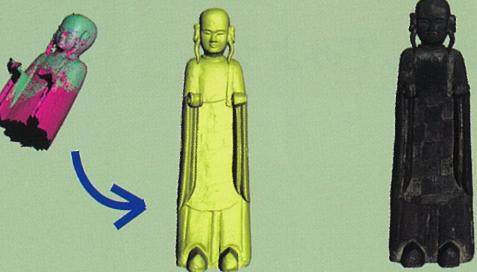
ぞう さつえい
①像を撮影しやすい
ばしょ うご
場所へ動かします



②3Dスキャナーで
けいそく
計測をします



じょう さつえい
③パソコン上で撮影した
かこう
データを加工します



いろつ かんせい
④バラバラだったデータを
くっつけます

じょう さつえい
⑤色付けしたら完成です
かのう
データを加工します

3D計測